

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いいない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|----------------------|----|--------------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|-------------------------------------------------------|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 7 | | | 療育の内容に合わせ、併設するデイサービスの機能訓練室を利用している |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 7 | | | 職員は基準に配置している。児童指導員・社会福祉士・公認心理師・保育士・教員免許等の有資格者を配置している。 |
| | 3 | 療育を行う為の事業所の設備等について、適切であるか | 7 | | | 事業所の対象となる児童にとって設備は適切なものとなっている。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 2 | 5 | | 定期的にミーティングを行っている。参加できない職員は会議録を閲覧している。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 7 | | | アンケート結果を会議にて周知し、改善点等について共有している。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 7 | | | ご家族へは書面でお渡しし、ホームページ上にも公表している。 |
| | 7 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 7 | | | 感染拡大の為、外部研修への参加機会は減少傾向だがオンラインでの研修への参加や事業所内研修を実施。 |
| 適切な 支援の 提供 | 8 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 7 | | | 保護者・児童のニーズを把握できるよう、面談を行う事や課題や目標を職員で共有化できるように会議を行っている。 |
| | 9 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 7 | | | 個別・集団の療育を適切に行えるよう、ミーティングを行っている。 |
| | 10 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 7 | | | 児童の個性や特技、職員のスキルを活かしいろいろな活動ができるよう配慮している。 |
| | 11 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 7 | | | 児童の状態や目標に応じて、個別活動と集団活動に取り組んでいる。 |
| | 12 | 支援開始前には打合せを行い、支援の内容や役割分担について確認しているか | 7 | | | サービス提供前、児童の情報や療育内容についてミーティングを行っている。 |
| | 13 | 支援終了後には、支援の振り返りを行い気付いた点等を共有しているか | 7 | | | サービス提供直後には振り返りが行えない場合もあるが、必ず職員間で情報共有を行うようにしている。 |
| | 14 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 7 | | | 支援の目標の達成状況や気付きを記録し、計画作成等に活かしている。 |
| | 15 | 定期的にもモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 7 | | | 会議等で支援の状況や目標の達成状況について確認している |
| | 16 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか | 6 | 1 | | ガイドラインを元に事業所内での研修を実施。 |
| 関係機関 や保護者 との連携 | 17 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 7 | | | 児童発達支援管理者を中心に児童の状態を良く知っている職員が参加している。 |
| | 18 | 他機関との情報共有、連絡調整を適切に行っているか | 6 | 1 | | 学校や計画相談事業所等と連携を図り支援している。 |
| | 19 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 7 | | | 保護者に確認し、必要となる情報は提供している。 |
| | 20 | (地域自立支援) 協議会等へ参加しているか | 7 | | | コロナウイルスの感染対策により集合での会議等は参加していないが、アンケート等情報の共有を図っている。 |
| | 21 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 7 | | | 直接お伝えする事が出来ない場合、連絡帳やメールを活用している。 |

| | | | | | | |
|------------|----|---------------------------------------------------------------------|---|---|---|------------------------------------|
| 保護者への説明責任等 | 22 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 7 | | | 契約時・報酬改定時など説明を行っている。 |
| | 23 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 7 | | | 悩みを一人で抱えないよう、相談支援を行っている。 |
| | 24 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | | 7 | |
| | 25 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 7 | | | 苦情解決に向け担当者を明確にし周知している。 |
| | 26 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 4 | 3 | | 活動内容などを報告している。 |
| | 27 | 個人情報に十分注意しているか | 7 | | | 個人情報の取り扱いについて毎年事業所内研修で実施している。 |
| 非常時等の対応 | 28 | 緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員に周知しているか | 7 | | | マニュアルいつでも閲覧できるよう事務所に設置している。 |
| | 29 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 7 | | | 定期的に訓練や対応力向上に向けた事業所内研修を行っている。 |
| | 30 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 7 | | | 定期的に虐待防止に向けた事業所内研修を行っている。 |
| | 31 | 身体拘束についての知識、身体拘束廃止マニュアルを理解しサービス提供できているか | 7 | | | 身体拘束について知識の向上に向け、定期的に事業所内研修を行っている。 |
| | 32 | ヒヤリハットを作成して事業所内で共有しているか | 7 | | | ヒヤリハットを記入する用紙を作成し、記入するようにしている。 |